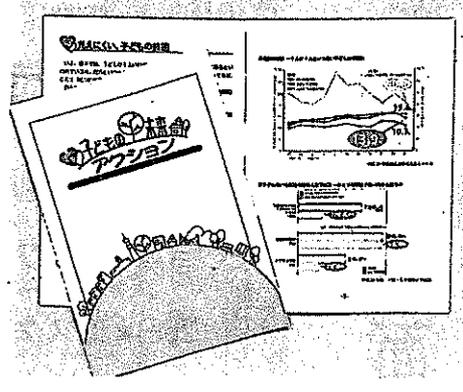


子どもの貧困 生協が学習会

子どもの貧困問題を学ぶ機会を各地でつくり、理解と共感の輪を広げる運動「子どもの未来アクション」を、日本生活協同組合連合会（日本生協連）が今



全国で開く「子どもの未来アクション」の学習会用に日本生協連が制作した小冊子

全国で千回、講師育成へ

春始めた。2020年度までの3年間に、全国で計1万人が参加する学習会を催すなどの取り組みを行う方針。

まず5月下旬から同アクションのウェブサイトで、各地の学習会で講師を務める「子どもの未来アンバサダー」を募集。7月後半に5都市でアンバサダー向け講習会を開く。アンバサダー300人を中心に、全国で計千回の学習会を開く計画だ。

この学習会を通じ、子どもの7人に1人が貧困状態とされる日本の実情への理解を増やし、子ども食堂の開催や困窮家庭の子どもの学習支援などで、地域で助け合う社会づくりを目指す。

アンバサダーの講習会は7月17日に福岡市、26日に東京都、27日に仙台市、30日に岡山市、31日に大阪市で開催予定。問い合わせは日本生協連組合員活動部 ☎03(5778)8124。同アクションのウェブサイトは <https://miraiaction.org>